

CARATS プロGRESSレポート 2011-2013 について

1. 作成目的

会議に参加している者以外の関係者（大学、業界関係者、海外関係者、地方官署等）に対し、CARATS の活動全般に係る進捗状況等の情報を提供し、理解を促進することを目的とし作成する。

2. 配布方法

日本語版及び英語版を作成し HP に掲載するとともに、CARATS 各会議メンバー、局内各課及び地方官署に電子データで配布する。英語版については、国際会議等で配布できるよう冊子を作成する。

3. タイトル及び発行者

タイトルは日本語版「CARATS プロGRESSレポート 2011-2013」、英語版「CARATS Progress Report 2011-2013」とし、発行者は将来の航空交通システムに関する推進協議会とする。

4. 構成

構成は以下の通りとする。

はじめに

- 1 平成 22 年度までの活動経緯
 - 2 長期ビジョンの概要
 - 3 ロードマップの概要
 - 4 実施フェーズの活動事項
 - 5 平成 23 年度の活動内容
 - (1) 実施体制
 - (2) CARATS 費用対効果分析の考え方
 - (3) 主な検討施策
 - (4) ロードマップの改訂
 - (5) CARATS ロジックモデル
 - 6 平成 24 年度の活動内容
 - (1) 実施体制
 - (2) 主な検討施策
 - (3) ロードマップの改訂
 - 7 平成 25 年度の予定
 - 8 数値目標の達成状況に関する指標分析
 - (1) 指標の概要
 - (2) 安全性の向上
 - (3) 航空交通量増大への対応
 - (4) 利便性の向上
 - (5) 運航の効率性向上
 - (6) 航空保安業務の効率性向上
 - (7) 環境への配慮
- 参考資料（ロードマップ、ロジックモデル、指標一覧）
略語説明・用語解説